

(市長記者会見資料)

平成29年8月31日

京 都 市

〔総合企画局〕

総合政策室 222-3033

市長公室 222-3034

〔文化市民局〕

共同参画社会推進部 222-3108

平成30年、
明治150年イヤーに向けて

明治期の危機克服・京都復興の奇跡！その意義、誇りをみんなで共有し、未来につなげる

「明治150年・京都の奇跡プロジェクト」の推進について

1 市民が主役の「明治150年イヤー」の推進について

～市民参加型ポータルサイトの開設、市民の皆様からの写真募集、関連事業募集、民間企業等との連携による「明治150年」の周知等～

2 明治150年・前半期の主な事業計画（概要案）について

～明治150年・京都の奇跡プロジェクト 平成30年1月からの本格実施 第1弾！～

来年、平成30年は、明治改元から満150年の節目の年に当たります。

京都にとって、明治時代は、維新で都の地位を失い、都市衰退の危機に直面した困難な時代でした。この危機に際し、私たちの先人は、力を合わせ、お金も出し合い、市民ぐるみで全国初の小学校を創設するとともに、琵琶湖疏水や水力発電所の建設、市電の開業など、先進的な取組に挑戦。困難を克服し、今日の発展の礎を築きました。

このことを踏まえ、本市では、市民ぐるみで明治以降の京都の歩みを見直し、学び、未来に活かしていくため、来年の明治150年に先立ち、琵琶湖疏水通船の復活(今年4月、試行実施)、番組小学校創設に係る学校歴史博物館企画展(同7～9月)、大政奉還150周年記念プロジェクト(同10月)など、先行事業に取り組んでいます。また、6月には、全庁体制の「明治150年・京都の奇跡プロジェクト」推進チームを発足し、さらに積極的に取組を推進することとしています。

この度、1 「市民が主役の『明治150年イヤー』の推進（市民との協働の推進）」を図るとともに、2 「来年1月からの明治150年・前半期の主な事業計画（概要案）」をまとめましたので、お知らせします。

なお、この取組に当たっては、文化庁地域文化創生本部と連携を図りながら推進してまいります。

また、2の事業計画の実施に当たり、一部事業について（※）9月補正予算を市会に提案してまいります。（※ P5～事業計画のうち①、⑥、⑧の事業）

1 市民が主役の「明治150年イヤー」の推進(市民との協働の推進)について

～市民参加型ポータルサイトの開設, 市民の皆様からの写真等募集, 関連事業募集, 民間企業等との連携による「明治150年」の周知等～

奇跡, 軌跡

(1) 市民参加型ポータルサイト

みんなでつくる「明治150年・京都のキセキ」ポータルサイトの開設

ア 概要

明治150年を契機として, 京都の先人の取組を振り返り, 今と未来に活かす本プロジェクトを広く周知するとともに, 行政からの一方的な情報発信ではなく, 市民の方々から, 明治以降の京都の移り変わり等を再確認・再発見する写真とコメントを募り, 掲載するなど, 市民の皆様と共に発信するサイトとして開設します。

イ 開設時期

平成29年9月1日(金)

ウ サイトの主な掲載情報

(ア) 「明治のきょう」(毎日更新のトピックス)

毎日(〇月〇日), 明治時代のその日にあった出来事を, ページのトップで紹介。

(イ) 「京都のキセキ～明治の危機克服の軌跡, 市民ぐるみで起こした奇跡」(明治の取組紹介)

全国初の番組小学校の創設, 琵琶湖疏水の建設や蹴上発電所の営業開始, 市電の開業など, 時代の危機に, まちを挙げ, 市民ぐるみで立ち向かった取組を紹介。

(ウ) 「明治再発見! 写真ギャラリー」等

市民から投稿いただいた明治ゆかりの写真とコメント(下記(2)参照)や, ゆかりの地マップ等を掲載。

(エ) 「みんなで進める明治150年(関連事業紹介)」

本市事業, 及び市民・企業・大学等から応募のあった関連事業(下記(2)参照)を紹介。

(オ) 「明治生まれの方が語る“あの日, あの頃”」

明治生まれの方の, 子どもの頃の思い出や, 昔の京都のまちやくらしの様子を, 御本人や御家族からうかがったインタビュー記事を掲載。

(2) 市民からの写真等募集

「古いアルバムに眠る，地域に残る，“明治とその後の京都”再発見！
～市民の皆様からの写真とコメント募集～」

ア 募集期間

平成29年9月1日（金）～平成30年1月31日（水）

イ 募集する写真とコメント

明治の貴重な写真

① 明治時代ごろのものと思われる写真とコメント

個人，企業，大学等が所蔵する，明治時代頃のものと思われる写真と，投稿者の一言コメント(写真にまつわる思い出等)

大正～昭和のなつかしい写真

② 大正～昭和のころの京都の日常風景の写真とコメント

大正～昭和のころの，京都のまちかどのスナップや日々の暮らしの中のひとコマなどの写真と，投稿者の一言コメント(写真にまつわる思い出等)

現在の，明治ゆかりの写真

③ 今も京都のまちや地域に残る，明治ゆかりの場所，行事等の写真とコメント

明治時代にゆかりの場所，明治創業のお店，明治時代から続く地域の行事など，「今も残る明治」の写真と，投稿者の一言コメント(撮影のきっかけ等)

ウ 応募（投稿）方法

・ 上記イの①及び②

写真をデジタルカメラで撮影したものを電子データで送付。

又は，写真現物の持参もしくは郵送(郵送の場合，本市への寄贈を原則とします)。

・ 上記イの③

写真をデジタルカメラで撮影したものを電子データで送付。

エ 写真とコメントの公開

・ 投稿いただいた写真とコメントは，上記(1)のポータルサイト等により随時公開します。

・ また，来年1月からの事業計画（P5～）における，写真展（P6 ①，P8 ⑧）等に活用させていただきます。

オ 写真・コメントの表彰

副賞あり！（明治ゆかりの伝統産業製品など）

上記イの①～③の募集内容ごとに，特に興味深い写真とコメントを寄せていただいた方々に，以下の各賞と副賞を贈らせていただきます。

① 明治時代ごろのものと思われる写真とコメントへの賞

「よみがえる，いきいきとした明治の京都」賞 予定：5組

② 大正～昭和のころの京都の日常風景の写真とコメントへの賞

「大正～昭和の京都，なつかしい思い出」賞 予定：5組

③ 今も京都のまちや地域に残る，明治ゆかりの場所，行事等の写真とコメントへの賞

「今も残る，素敵な明治，意外な明治」賞 予定：5組

(3) 市民、企業、大学等からの事業募集

「みんなで進める明治150年プロジェクト～市民、企業、大学等による関連事業募集～」

ア 募集期間

平成29年9月1日（金）～30年11月30日（金）

イ 募集する事業

市民グループや地域団体、企業、NPO、大学等において、今年9月～来年12月末までの間に、市内で実施される、明治150年に関連する自主事業(原則、市民参加可能なもの)

(例)「明治150年記念・〇〇展覧会」、「明治〇〇年創立・〇〇大学〇〇周年記念講演会」、「明治〇〇年創立記念・〇〇会社施設見学会」など

ウ 応募された事業の支援（広報）

- ・ 応募のあった事業については、内容等確認の上、本市が開設するポータルサイト（上記(1)）等で情報発信するなど、広く広報するための支援を行います。

(4) 民間企業等との連携による「明治150年」の周知等

ア (株)セブン-イレブン・ジャパンとの連携による「明治150年・京都の奇跡プロジェクト」の周知等

- ・ (株)セブン-イレブン・ジャパンの京都のまちづくりへの協力事業の一環として、市内及び府下市町村のセブン-イレブン各店舗において、「明治150年・京都の奇跡プロジェクト」に関する各種情報発信を行っていただきます(店内へのポスターの掲示等)。
- ・ また、「京都における明治150年」に関連した商品開発なども検討いただいております。引き続き本プロジェクトに係る連携・協力を進めてまいります。

イ 企業等との幅広い連携の推進

- ・ 上記のほかにも広く企業、大学等と連携・協力し、それぞれの事業、商品、広報ツール等を活かした、明治150年イヤーの推進を図ってまいります。

例：カフェコムサ（※）における明治150年記念ケーキの開発・販売（実施予定）

（※(株)コムサ＝本市と文化力向上包括連携協定を結んだファイブフォックスグループ）

2 明治150年・前半期の主な事業計画（概要案）について

～明治150年・京都の奇跡プロジェクト 平成30年1月からの本格実施 第1弾！～

【主な事業計画（概要案）一覧】

| 予定時期 | 事業 | 概要 |
|------------------------------|---|---|
| 30年 1～3月 (③は12月 まで) | ①明治150年イヤー・キックオフ事業 “明治の京都を知る” 「みんなで体感！明治の京都～まち、ひと、 くらし、文化～」 (1月予定) | (1) 明治の京都・シンポジウム (2) 明治の京都・写真展 (3) 蹴上発電所 特別見学会 |
| | ②“明治の京都を旅する” 明治150年記念「京の冬の旅」キャンペーン ～そして、明治維新。～ (1月1日～3月21日) | 明治期ゆかりの寺などの非公開文化財の特別公開や、幕末・維新ゆかりの人物の足跡をたどる定期観光特別コースなどを企画。 |
| | ③“明治を区民ぐるみで振り返る” 明治150年記念・全区リレー事業 (2月～12月予定) | 各区役所・支所が、毎月リレー形式で、区民ぐるみで明治期の足跡を振り返る講座等を開催。 |
| | ④“明治からの京都を食で感じる” 明治150年記念「京都レストランウインター スペシャル」 (2月予定) | (1) レストランウインタースペシャルで、明治からの京都を、食で感じる取組を実施。 (2) 「あじわい館」で関連催しを実施。 |
| | ⑤“明治の京都を発信する” 首都圏における「明治150年記念 京都講座 ～明治維新 その時、京都は～」 (2月予定) | 「京あるき in 東京」に合わせ、明治の京都について語る講座を開催。 |
| | ⑥“明治の京都を着る” 「明治のピンチをチャンスに！西陣織・近代 化の軌跡」展 (3月予定) | (1) 西陣織会館でジャカード織機展示、明治のきものファッションショー等を開催。 (2) 考古資料館3階会議室＝旧西陣織物館貴賓室の公開、催し等を実施。 |
| 4～9月 頃 | ⑦“明治の「京都策」を体感する” 琵琶湖疏水通船、琵琶湖疏水カフェ (4月頃予定) | (1) 琵琶湖疏水通船の運行（本格実施）。 (2) 琵琶湖疏水記念館で、水道水を用いた珈琲等の飲み物を提供。 |
| | ⑧“明治からの京都の歩みをたどる” 「明治150年記念・みんなの写真展 ～四条地下タイムトンネル～」 (5月～9月頃予定) | 四条通地下道の中央部分で、明治からのまちや人々の暮らしの変遷を辿る写真展を開催。 |

- 各事業の概要案は、次ページ以降のとおりです。詳細は、今後決まり次第、改めて随時、広報発表してまいります。

(詳細を固めていく中で、若干内容が変更になる可能性があります。)

- 既存事業を活用・工夫して実施するほか、一部事業（※）について9月補正予算を市会に提案し、承認いただいた上で実施してまいります。

※ ①明治150年イヤー・キックオフ事業「みんなで体感！明治の京都～まち、ひと、くらし、文化～」

⑥「明治のピンチをチャンスに！西陣織・近代化の軌跡」展

⑧「明治150年記念・みんなの写真展～四条地下タイムトンネル～」(準備経費のみ)

① 明治150年イヤー・キックオフ事業

“明治の京都を知る”

「みんなで体感！明治の京都～まち、ひと、くらし、文化～」 (1月予定)

(1) 会場・時期

会場 岡崎地域の施設など複数の場所で調整中 (下記(2)ウ：関西電力蹴上発電所)

時期 1月予定

(2) 事業概要

ア 明治の京都・シンポジウム

市民ぐるみの番組小学校創設、琵琶湖疏水や発電所の建設、市電の開業など、先進的な取組や、市民生活、文化等について語るシンポジウムを開催。

イ 明治の京都・写真展

明治時代の京都のまちの景色・人々の様子・くらしの情景等を写した写真パネルを展示。

ウ 関西電力蹴上発電所の特別見学会(※)

明治24年、日本初の事業用水力発電所として開業した蹴上発電所(その電気が京都の街灯設置、日本初の市電開業、産業の発展等を支えた。)について、特別見学会(通常見学不可)を開催予定。(※詳細は関西電力(株)と調整中。)

② “明治の京都を旅する”

明治150年記念「京の冬の旅」キャンペーン～そして、明治維新。～

(1月1日～3月21日)

(1) 実施時期

1月1日(月・祝)～3月21日(水・祝)

(2) 事業概要

毎年実施している「京の冬の旅」において、今回、幕末・明治維新ゆかりの寺の特別公開や、定期観光バス特別コースの実施のほか、京都の近代化の足跡をたどるウォーキングツアー等を実施。

③ “明治を区民ぐるみで振り返る”

明治150年記念・全区リレー事業

(2～12月予定)

(1) 会場・時期

会場 各区役所・支所の会議室等

時期 2月～12月予定

(2) 事業概要

各区役所・支所が連携・分担し、毎月リレー形式で、区民ぐるみで明治期の足跡を振り返る講座等の事業を開催。

④ “明治からの京都を食で感じる”
明治 150 年記念「京都レストランウインターズスペシャル」 (2 月予定)

(1) 会場・時期

会場 ウィンターズスペシャル参加各店舗，京の食文化ミュージアムあじわい館
時期 2 月予定 (レストランウインターズスペシャル: 2 月 1 日 (木) ~ 2 8 日 (水)，
あじわい館: 未定)

(2) 事業概要

ア 来年 2 月の京都レストランウインターズスペシャル (毎年開催) において、
明治からの京都を食で感じる取組を実施。

イ 「あじわい館」で、明治の京都の食文化に関連する催し (料理教室等) を
実施。

⑤ “明治の京都を発信する”
首都圏における「明治 150 年記念 京都講座～明治維新 その時、京都は～」
(2 月予定)

(1) 会場・時期

会場 東京都内 (未定)
時期 2 月予定

(2) 事業概要

- ・ 「京あるき in 東京」に合わせて開催。明治維新後、文化・観光の重要性を再認識し、近代化を推し進め、今なお日本の中心であり続ける礎となった、当時の京都について語る講座を開催。

⑥ “明治の京都を着る”
「明治のピンチをチャンスに！西陣織・近代化の軌跡」展 (3 月予定)

(1) 会場・時期

会場 西陣織会館，京都市考古資料館 3 階 (旧西陣織物館 貴賓室)
時期 3 月予定 (期間は 2 日間予定)

(2) 事業概要 (西陣織工業組合と連携)

ア 西陣織会館における「西陣織・近代化の軌跡」展

明治時代のジャカード織機 (明治 6 年，フランスから輸入) 等の展示，明治～現代のきものファッションショー，西陣織ネクタイの製織 (明治 25 年頃) など明治期の西陣織の取組の紹介，販売等。

イ 京都市考古資料館 3 階における「旧西陣織物館 貴賓室」特別公開等

- ・ 旧西陣織物館 貴賓室であった京都市考古資料館 3 階 (通常非公開) の特別公開，西陣織のきもの (明治期のきものなど) の展示等。
- ・ 明治時代，国際交流と学校教育のため，また，気軽に茶の湯をテーブルで楽しめるよう考案された盆略点前の体験。(協力: 茶道裏千家専任講師，京都観光おもてなし大使 田中賀鶴代氏)

30年4月～9月頃（予定）

⑦ “明治の「京都策」を体感する”

「琵琶湖疏水通船」, 「琵琶湖疏水カフェ」

(4月頃予定)

(1) 実施場所・時期

実施場所 琵琶湖疏水, 琵琶湖疏水記念館

時 期 4月頃予定

(2) 事業概要

ア 琵琶湖疏水通船

明治23年(1890年)に完成した第一琵琶湖疏水では、旅客・貨物ともに船運(通船)が広く活用されました。この琵琶湖疏水における観光船の運航を、本格事業として開始。

イ 琵琶湖疏水カフェ(初実施)

琵琶湖疏水記念館において、水道水のおいしさと質の高さ(安全・安心、低価格、環境にやさしい)をPRするため、水道水を活用した珈琲などの飲み物を提供する「疏水カフェ」(有料)を一定期間実施。

⑧ “明治からの京都の歩みをたどる”

「明治150年記念・みんなの写真展～四条地下タイムトンネル～」

(5～9月頃予定)

(1) 会場・時期

会場：四条通地下道(中央部分, 概ね御幸町通～高倉通の区間)

時期：5～9月頃予定(期間は4～5箇月間予定。関係機関と調整中)

(2) 事業概要

ア 四条通地下道の中央部分において、明治を中心に、大正・昭和・平成の150年にわたる、京都のまちの移り変わり、人々の様子、暮らしの情景等を写した写真で辿る、写真展を開催。

イ 市民等から広く募集・収集した写真(上記1(2)など)をパネルにし、地下道の壁面又は通路中央の柱等のスペースに、約300mの区間にわたって展示。